

銭宝地区別つうしん

発行：銭宝地区別戦略実行委員会

〒696-0401 邑南町布施 496 布施公民館内

TEL・FAX 0855-84-0651 IP 050-5207-5600 (布施公民館)

TEL 050-5207-5853 (田屋)

令和元年 12月23日発行

<http://zenihou.com>

No.7

目次

★みんなで一緒に音遊び

★銭宝の取り組みが注目

★1月の行事予定

★銭宝キッチンのお弁当

★銭宝のくらし応援隊

★長ぐつカフェ

★編集部より



♪ みんなで一緒に音遊び ♪

11月3日(日) 布施公民館ホールで「音で遊ぼう!」のイベントを行いました。お客さんとして音楽を聞くという、いつものコンサートとは違って、自分達で音を出して演奏してみよう、という今回の企画。小さな子どもから高齢の方まで、音楽をもっと身近に自由に楽しんでもらえる様、普段とは違うアプローチで、ゲームを交えて、みんなで一緒に楽しみました。ナビゲーターに作曲家で即興演奏家の寺内大輔さんと三宅珠穂さんをお迎えして、普段馴染みのある楽器から、口琴などの民族楽器や、テルミンという少し変わった電子楽器、音の出るおもちゃや鍋等々、様々な音が出る物を使って、演奏しました。

当日は、町内外から子ども連れのご家族など約40名の方にご参加いただきました。色んな楽器の並んだテーブルから、一つ一つ手に取って

は音を鳴らして、自分の好きな楽器を選べると、それを使って音の強弱をつけたり、スピードを変えたり、時には声を出したりしながらみんなで一緒に演奏しました。

当日は、地元の若者のグループ「若宝会」のメンバーが、おでんやうどん、おつまみなどを前日から仕込んで用意してくれました。生ビールなどのお酒もあって、一杯飲みながら楽しめる方もあり、休憩の時には行列ができて賑わっていました。

また、島根県中山間地域研究センターから、大きな杉の柱でできた木琴や、邑南町社会福祉協議会、東光保育園からハンドベルや打楽器セットを提供していただきました。ご協力ありがとうございました。

このイベントを通して、楽器で曲を演奏するのとはまた違った、音を楽しむ“音楽”として、音楽をもっと身近に感じていただけたらうれしいです。



銭宝の取り組みが注目されています

今年の10月、11月は各地からの視察や取材が相次ぎました。町内の女性グループや、飯南町から3地区の公民館が銭宝に視察研修に來られ、銭宝の寄り合い処「田屋」で週1回行っているサロンや運動教室の取り組みについて意見交換を行いました。

以前から地域で続けていた運動教室に加えて、食事と運動を組み合わせる昨年の夏から開始したサロン田屋。週に一回、食事を作ってくださいるスタッフに支えられ、毎回約10名の高齢の方が参加しています。参加される皆さんは、毎回楽しみにして頂いている様で、サロンの日には、賑やかな笑い声が響きます。運動の指導には、八色石地区の運動教室で10年以上指導を続けてこられた深瀬博則さんと、三上富子さんが担当され、いつまでも自分の足で歩けるよう、しっかりと足腰を鍛えています。サロンでは、その月ごとに食事のテーマを設け、その日の担当のスタッフが季節や行事に合わせた栄養バランスの良い献立を考えています。

独居の高齢者にとって、毎日の食事の準備が億劫になってしまう事が多いですが、サロンでは皆で集まっておしゃべりしながら、美味しい食事をいただいています。心も身体も元気になって長生きしてもらえるよう、スタッフがアイデアを出し合いながら頑張っています。

中山間地域の問題は、どこの地域も似通っており、そしてどの地域も、女性を中心になんとかしなきゃ、という思いで活動を始めておられるようです。

10月に來られた来島公民館、先日來られた志々公民館も、地域のエネルギッシュな女性の皆さんが、訪れてくださり、銭宝のスタッフと交流をしました。お互いに情報交換をしながら、この流れが中山間地域に広がっていくといいな、と思います。



2020年1月の行事予定

1月1日(水)

新春走ろう会 午前9時~

新年互礼会 午前10時~

3日(金) 邑南町 成人式

8日(水) サロン田屋(八色石)

11日(土) 消防出初式

13日(月) とんど焼き(龍岩保養館)

20日(月) サロン田屋(布施1・2集落)

27日(月) サロン田屋(布施1・2集落)

日常の様子やイベントの案内など、ホームページ・Facebookで銭宝地区の事をお伝えしています。

銭宝の里 HP <http://zenihou.com>

Facebookは「銭宝の里」で検索!
たくさんの「いいね!」待っています!

クリックしてね!



HP



Facebook

銭宝の里

銭宝キッチンのお弁当

今年度から始まった加工場の利活用。銭宝地区から美味しいお弁当を発信！ということで、スタッフを募集して、銭宝キッチンを立ち上げました。「毎月第4金曜日は、銭宝のお弁当の日」とチラシを配布し、10月から役場瑞穂支所、邑南ケーブルテレビや社会福祉協議会で、手作り弁当のサービスを始めました。毎回約40～50個のお弁当の注文を受けており、「柚子の入った白菜漬けが美味しかった」「箸袋の写真など、心遣いがきめ細かい」など、好評判を多くいただいています。食べやすさやボリューム、弁当箱も環境にやさしいものを、とスタッフで集まり、活発に話合っています。良い反響や注文が増えていく事が、スタッフのやる気を後押ししています。

また今年、地域全戸にアンケートを行い、配食サービスやサロン、暮らし応援隊などに関する意識調査を行いました。(対象世帯79戸/回答61戸/回答率77%)配食サービスを利用したいと考えている方は12戸、将来は利用したいと考えている方は18人で、全体の約半分の方が利用を考えていることが分かりました。

高齢の一人暮らしの方にも、栄養バランスの良い美味しい食事をとってもらって、元気で長生きしてもらえる様、地区内の高齢者を対象に配食サービスを始める計画をしています。

12月6日にお試し配食弁当を地区内の方々にご注文いただき、食べていただきました。量や味付けなどのアンケートにもご協力いただき、お試し期間を経て、来春から本格的にサービスを開始する予定です。



銭宝の暮らし応援隊

地域での暮らしを支え合うため、平成30年度に島根県社会福祉協議会の支援を受け、銭宝の暮らし応援隊を結成しました。高齢者世帯の家周り、空き家周辺の保全整備のため、草刈りを実施し、冬期間の除雪も行っています。現在、草刈り、除雪のスタッフ11名で、今年度は13件の作業を実施しています。

また、来年度からの実施を目指して、配食サービスの取り組みを始め、来春のスタートに向けて準備しています。配食を担うチームは、銭宝キッチンで、12名のスタッフが、楽しくてワクワクするお弁当づくりをしようと頑張っています。

174名という小さな地域では、オール銭宝で支え合う仕組みが必要です。地域でいつまでも生き生きと生活していけるよう、応援隊は地域課題に取り組んでいきます。

(銭宝の暮らし応援隊：三上富子)



長ぐつ Cafe でパブリックビューイング

今年の話の一つが、ラグビーワールドカップ。日本全国で大盛り上がりの中、わが銭宝地区でもパブリックビューイングを開催しました。

実はテレビのニュースで、都会のハイカラなスポーツバーを会場に、若者たちが盛り上がる姿を見るたびに、わが銭宝でも絶対やってみたくて、ずっと考えていました。

パブリックビューイング開催日は10月5日(土)対サモア戦。若者・中年・年配の方と、20名弱の参加者がテレビの画面を食い入るように見、ハラハラドキドキしながら、一つ一つの動作に歓声が上がりました。途中まで、勝敗の行方が全く見えませんが、試合終了とともに勝利の大歓声が田屋に響き渡りました。みんなで一つになって応援できたという結束力、達成感は何物にも替えがたい収穫でした。

今後いろいろなパブリックビューイングを行っていきたく思いますので、ぜひ一緒に盛り上がりましょう。

(長ぐつカフェ：土崎しのぶ)



編集部から

今年も残り僅かになり、新しい年を迎えようとしています。地区別戦略の最終年度も残すところ3か月となりました。今年の4月から事務所を公民館から田屋に移しました。初めは公民館と違って人の出入りも少なく、さみしく感じていましたが、サロンやカフェ、加工場でのお弁当作り、視察研修など、田屋の活用がこの1年で徐々に増えてきている事を感じています。田屋が地域の中心に、銭宝の集いの場になり始めています。

田屋でこんなイベントをしたい、企画して欲しいなど、アイデアやご要望がありましたら、お気軽にお知らせください。お待ちしております。

田屋 IP 050-5207-5853 (地域マネージャー：松崎 恵)